

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形南栄校		
○保護者評価実施期間	R6年 11月 15日		~ R6年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	R6年 11月 15日		~ R6年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 1月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人一人に合わせたマンツーマンによる個別の支援を提供している。お子さま一人一人の成長、発達した部分を見つけやすい環境を整えている。できるようになった小さな変化にしっかり気付くことができる。	言語聴覚士などの専門スタッフによる訓練を取り入れた言語の支援や、自分が属する社会の中で、うまく人付き合いをしていく力を養う練習するSST支援、成功体験を積み重ねていけるようサポートする学習支援など、一人一人に合わせた支援を組み合わせている。	一般財団法人発達支援研究所と連携して専門スタッフを育成、研修を行い、発達の側面から最先端のサービスを提供している。
2	一人一人がその時必要とするサポートを受けられるよう、お子さまに合わせてオリジナルの教材を製作している。通常の療育だけでは補えない柔軟な支援を実現している。	専門スタッフが作った手作り教材がたくさんある。手先を動かしながら生活に役立つスキルを身に付け、常に様々な課題に取り組めるよう創意工夫をしてサポートを行っている。	一人一人の課題に合わせて一から作ったり、市販の教材やツールに手を加えたりすることで使いやすさを上げる。手作りならではの良さを感じていただける。
3	療育の実施後は必ず保護者様と対話を行っている。療育中の児童のことやご家庭の様子を情報共有し、日々変化する児童に合わせた療育プランを策定している。	保護者さまからの相談にも応じ、日常の負担を軽減する役割も担っている。長きに渡り児童と保護者様と関わることで信頼関係を築き、様々な視点でアドバイスできる。	ヒアリング、プログラムの作成、療育の実施、評価・見直しを繰り返して一人一人にあった療育を作成している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所がテナントビルの2階にあることから、足の不自由な方や車椅子、バギー等の対応が難しい。駐車場からの経路についても歩道がないため注意が必要。	校舎は大通りに面したテナントビルの2階。大通りに面して入口、階段がある。テナントビル裏に保護者送迎用駐車場がある。	・補助が必要な際は駐車場まで職員が迎えに行くなどの対応を行う。 ・駐車場からの経路についてご利用者様に注意を促すとともに、必要に応じて個別に対応していく。
2	フロアの広さが限られているため、思いきり体を動かす活動が難しい。小集団活動など複数の人数で活動する際はフロア全体を使用するため同じ時間に個別の活動を行うことが難しい。	一つのフロアに活動スペースと指導員室があるため狭い。個室もあるが音を完全に遮断できるわけではないため、個別の活動の際は配慮が必要。	・活動スペースをパーティションで区切ったり、必要に応じて個室を使用したりしながら、個別の活動を確保している。 ・過敏なお子さまは時間を変更するなど個別に対応している。
3	お子さまの様子や活動内容の共有を即時行うことが難しい。	担当制ではなく複数の職員でお子さまに関わっている。シフト制のため全員での情報共有の時間を設けることが難しい。	・様々な情報共有ツールを使用して抜けなく引継ぎ、伝達ができるようこれからも取り組んでいく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形南栄校

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数

29

回収数

29

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・良いと思う。 ・動きが激しい子なので自由時間で物にぶつかり壊したりしそうでちょっと不安でした。 ・部屋全体を使っているいる楽しめる活動を考えていただいて、いつも楽しそうに通っております。 ・限られたスペースの中で、工夫してくださっていると感じています。 ・1人1人活動するスペースが区切られている。 ・一人一人の活動スペースは広く感じるのいいと思います。 ・先生と集中出来るスペース、環境が整っている。 	事業所は広くはありませんが、個別の活動スペースが確保できるように務めております。お子さまが集中して活動できるよう今後も務めて参ります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	28	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・1人に対して適切な人数だと思います ・良いと思う。 ・たくさんの人に見ていただけるので安心して預けられます。 ・手厚く、一人ひとりに対して、先生方がついてくださっていると思います。 ・小集団活動でも子供1人にそれぞれ先生を付けてくれるので適切だと思います。 ・子供1人につき1人以上の指導員がいる。 ・言語聴覚士さんが1人しかいないとハードワークではないかと感じます。病気が怪我でお休みする可能性も考えると最低2人は必要かと思えます ・活動報告を聞く時も、子どもを見守ってくださる職員の方もいるので安心して話を聞くことができます。 ・適切であると思う。 	お子さま一人に指導員一人という配置で活動を行っております。言語聴覚士につきましては、県内6校舎中2校舎に言語聴覚士を配置しております。支援の必要性を踏まえ、今後ご検討させて頂きたいと思っております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	8	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・よくわからなかったです ・良いと思う。 ・ここで何をやる場所等子供もわかっており、勝手知ってるでトイレにも行けてます。ただバリアフリーという面で見ると、階段でしか行けないので。子供ではなく私で申し訳ありませんが、足ケガした時とか階段登るの大変でした。 ・駐車場から施設内まで距離があると感じます。駐車場脇がすぐ車道の為多動のお子さんにとって危険が多く、実際親御さんが抱っこしながら急いで走る姿を見たことがあります。 ・バリアフリー化になっているかは分かりませんが、子ども物の配置は分かっているように思います。 ・本人のペースに合わせて、ゆっくり分かりやすく学べていると感じます。 ・活動スペースに情報が少なく良い。 ・駐車場がせまかったり階段で危険を感じたことがあった。 ・階段を登るのが大変で、子供も転ばないかヒヤヒヤすることもあります。 	校舎がテナントビルの二階ということ、駐車場が道路に面していることで、ご不便をお掛けして申し訳ございません。また入替時など、駐車場の混雑も発生しております。危険がないように適宜対応させて頂きますので、何卒ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	6	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・空間の食事をしたような二オイが気になる。 ・楽しく通えます。 ・玄関前のアルコール液を置いてくださり、ありがとうございます。 ・室内は整理され片付けられている。 ・施設内へ向かう途中の階段に虫の死骸が非常に多く、どのくらいの頻度で掃除をされているか気になります。小さいお子さんが階段の壁や手すりを触って昇降している姿が頻繁に見られますので、お子さんが手が届く範囲はある程度綺麗にしておいた方が感染予防にも繋がります。 ・お掃除行き届いていると思います。 ・本人も、毎日行きたい様子なので、清潔な環境であると思います。 	校舎内で職員が交代で休憩を取るため食事の匂いがすることもありご迷惑をお掛けし大変申し訳ございません。常時換気扇をつける等対応し注意して参ります。校舎内外、衛生管理には留意しております。テナント階段はビル管理者より定期的に清掃業者が入り清掃を行っております。季節によって虫が入りやすくご不便をお掛けしておりますが、何卒ご理解の程宜しくお願い致します。

等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	6	6	16	・それは受けていません。	クラゼミでの活動では交流は行っておりません。今後ご要望がございましたら検討させていただきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	4	1	3	・対応されていると思います。 ・迅速かつ丁寧に对应していただいております。 ・すぐ対応して頂きました。 ・「何かありますか？」と声をかけてくれる。ただ特に具体的なアドバイスがもらえたとはあまり感じられない。	活動後は毎回当日の活動のご報告をさせて頂いております。今後も継続して参ります。気になった点やご相談などいつでもお申し出下さい。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27	1	0	1	・配慮されていると思います。 ・ラインで連絡ができて便利。何かあったらすぐ相談できて助かっています。 ・その日の活動の詳細はとてども丁寧に説明してくれる	今後も取り組んで参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23	3	0	3	・発信されていると思う。 ・業務に関する自己評価の結果というのが何のことかわからない	通信は毎月発行し、予定やご連絡など差し上げております。自己評価の結果につきましては事業所HP等で発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	1	0	3	・わからないから。	十分留意しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	1	0	7	・あまりわからないから。 ・掲示されていて分かりやすかったです。	各種マニュアルは全校舎策定されております。訓練についても指導員全員が定期的に研修・訓練を受けております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	0	0	16	・わからないから。 ・定期的に行われているようです	様々な災害を想定し定期的に防災訓練を行っております。活動中に行うこともございますのでご協力の程宜しくお願い致します。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	1	0	3	・そう思う。	今後も取り組んで参ります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際状況等について説明がされていると思いますか。	16	2	0	11	・そう思う。 ・今のところ事故等に遭遇していないので分かりません。	契約時の重要事項説明書に記載、ご説明させて頂いております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28	0	0	1	・お気に入りの先生が出来たり、親近感を持って接することが出来ている。 ・毎回楽しみに通所しています。 ・毎日行きたいというくらい、大好きな場所です。 ・先生達のことも大好きで一度も嫌がらず楽しみに通っています。	ありがとうございます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	28	1	0	0	・行きたくないと言いながら、行ってはいる。 ・毎回とても楽しみにしています。 ・毎朝朝から楽しみにしています。 ・様々な手作りのおもちゃを作って下さったり、創作する機会を設けて下さったりして子供自身が作ることに興味を持ってくれました。やってみたい、という気持ちを育てて下さりありがとうございます。 ・先生とお話するのも楽しいそうです。 ・先生達のことも大好きで一度も嫌がらず楽しみに通っています。 ・今日はクラゼミさんだよと伝えるとジャンプして喜ぶくらい楽しみに通っています。 ・毎回とても楽しみにしています	ありがとうございます。今後もお子さまが楽しく通所出来るよう努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	24	3	0	0	・満足している。 ・スタッフさんによって説明や遊び方の工夫に差があるように感じます。毎度誰が担当になるのかわからないので、いつ誰が担当になるのか事前にある程度情報が欲しいです。 ・スケジュール（利用日）に柔軟に対応してくださる有難いです。子どもの様子をよく見て適切なフィードバックとアドバイスをしてもらっておりいつもありがとうございます。 ・子供が楽しんで通っているの、その点に関してはとても満足している。ただ活動の説明などは求めているものと違うと感じる。その日何をしたが、どう行動をしたかという詳細な報告よりも、今どういったことが必要でそのためにどうしている、どうした方がいいといった意見やアドバイスが聞きたい。活動も内容もあまり変わらないので、全部聞く必要があるだろうかと感じる時がある。	貴重なご意見ありがとうございます。頂きましたご意見を真摯に受け止め、より良い支援ができるよう指導員一丸となって取り組んで参ります。

<p>【ご意見ご感想】 事業所へのご意見や感想をお願いいたします。</p>
<p>いつもお世話になっております。親も子ども安心して通うことができ大変ありがたく思っております。本人の好きなことを共有させてもらえ、支援の際に興味のあることを盛り込んでいただきうれしく思います。ことばもどんどん増えました。今後ともよろしく願い致します。</p>
<p>本人は楽しく行けているようですのでこれからもよろしく願いいたします。</p>
<p>いつもありがとうございます。</p>
<p>いつも〇〇の成長をよく見てくださって感謝しています。</p>
<p>細やかな対応いつもありがとうございます</p>
<p>園行事が入った時など予約時間をずらしたり柔軟に対応していただいております。ありがとうございます。</p>
<p>いつもよく見ていただきありがとうございます。本当なら毎週通所したいのですが、仕事の都合上なかなか抜けられなく残念です。もし送迎サービスとかあれば毎週お願いしたい位、丁寧に見ていただいているのを感じます。大変だとは思いますが送迎サービスや1年生になっても通所できるような環境があればいいと思います。</p>
<p>いつも丁寧に対応していただき、ありがとうございます。お陰さまで、だいぶ心が落ち着いてきていると思います。来年度は小学校に入るので、また新たな壁が立ち上がる事と思います。不安もありますが、クラゼミさんの先生方のお力をお借りしながら、頑張っていけたらと思っております。引き続き、宜しくお願いします。</p>
<p>毎回楽しみに通う事ができています。少しずつ成長も感じられてとても嬉しいです。ありがとうございます。</p>
<p>子供が通うようになって1年経ちますが、言葉の数も増え、また集中力も少し出てきたり、とても成長を感じます。これからも引き続き、個々に合ったプログラムでの支援をお願いします。</p>
<p>毎回終了後に子どもの様子を細かく教えていただけることがとても安心します。さらに家での様子なども聞いてくださった上で、「次回はこうしてみますね」や「こうしてみようと思うんですけど、お母さんはどう思いますか」など、こちらの意見とすり合わせながら活動の計画を立ててくださるのが本当にありがたいと思っています。</p>
<p>いつも子供はクラゼミに行きたがります。子供が楽しいと思える場所を作っていただきありがとうございます。</p>
<p>いつもお世話になっております。クラ・ゼミの時間帯は、約1時間位の受講ですが毎週楽しみに通ってくれています。先生方も優しく・明るい方が多いので、本人も楽しいのだと思っていますので、これからも宜しくお願いします。</p>
<p>いつもアドバイスありがとうございます。本人も楽しんで通所していて、新しくできるようになったことも沢山あり、成長を感じます。家ではなかなか教えられないことを教えて頂けるのでとても助かります。これからも宜しくお願いします🙏</p>
<p>いつも、お世話になっております。クラゼミに行き、様々なことを吸収して、優しい先生方がいて、〇〇にとって充実した時間となっております。できたを増やしていけるよう、引き続きよろしくお願い致します！</p>
<p>特に意見はないです。親身になって接していただきいつもありがとうございます。</p>
<p>子どもの気持ちに寄り添って頂きありがとうございます</p>
<p>厳しい意見も書きましたが、子供が楽しんで通っていることが一番大事だとも思っています。ありがとうございます。</p>

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形南栄校					公表日	2025年 2月 15日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		個別の配慮が出来るようパーティションで区切ったり、個室で対応できる環境を整えている。	小集団活動の際は限られたスペース内で有効に活用できるよう対策を考える。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		事業所が2階にあるため階段があるが補助が必要の際は駐車場までの送迎を行っている。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>				
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>				
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>				

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		出来る限りその時間を設けるために様々なツールを使用して情報共有をしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		出来る限りその時間を設けるために様々なツールを使用して情報共有をしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		ニーズには答えている。	必要に応じて実施しているが必要性を考え積極的に実施するか検討。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		ニーズには答えている。	必要に応じて実施しているが必要性を考え積極的に実施するか検討。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○			機会があれば参加の方向で検討。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○				
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	送迎時に会う保護者同士で関係性が出来た事もある。	要望があれば実施を検討。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		月1回発行の通信を配布している。 ブログ、Instagramの活用、情報発信。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		鍵付きの書庫を使用。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	社会福祉協議会主催の地域会議には参加。近隣店舗へのあいさつは実施している。	なかなか実施できていない現状ではあるが出来ることから検討。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		おやつ配布の際は必ずお声がけしている。	食事提供はないがアセスメントの際に聞き取りを実施。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○				